



広報

ふじ



どのくらい大きくなったかな？
鷹岡小学校3年生発育測定

主な内容

ふじ高齢者プラン2003

支援費制度が始まりました

富士市青少年の船 参加研修生募集

新しい静岡県議会議員が決まりました

「自立」と「共生」に支えられた

活力と安心に満ちた高齢社会をめざして



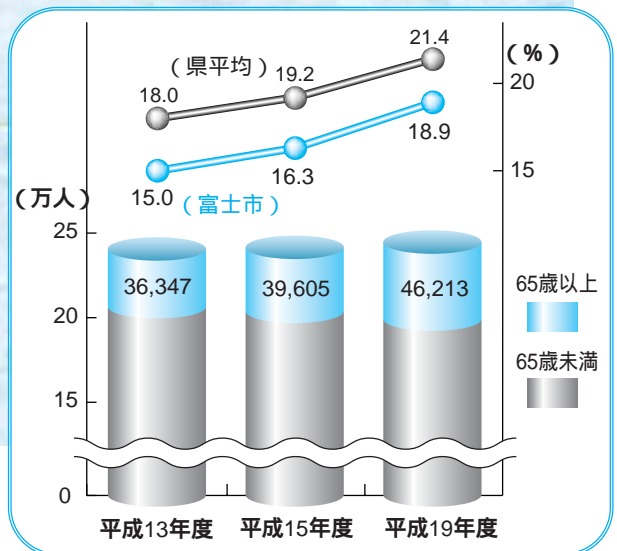
ふじ高齢者プラン2003

～富士市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画～

市では、平成11年度に「ふじ生きがいプラン21」を策定し、高齢者保健福祉の充実や介護保険サービスの質的向上を図ってきました。

このほど、3年ごとに行われる介護保険料の見直しの時期に合わせて、平成15年度を初年度とする富士市高齢者保健福祉計画、富士市介護保険事業計画の両計画を一体化した「ふじ高齢者プラン2003」を策定しました。

今回はこの計画の概要をお知らせします。



富士市の高齢者人口と高齢化率の対比 ▶

五年後には、約五人に一人が六十五歳以上に

わが国の高齢者人口は急速な増加を続け、ますます高齢化が進んでいます。

富士市では、平成十三年度に、総人口に占める六十五歳以上の人口の割合（高齢化率）が一五%を超えました。

このまま推移していくと、計画の最終年度となる平成十九年度の六十五歳以上人口は四万六千人を超え、高齢化率は一八・九%となることが見込まれます。およそ五人に一人が六十五歳以上になります。

このように高齢化が進めば、介護や支援を必要とする高齢者の増加も見込まれます。介護や保健・福祉をはじめとしたさまざまな施策をどのように行っていくのか、大きな課題となっています。

計画目標は平成十九年度

今回策定した「ふじ高齢者プラン2003」では、施行後三年を経過した介護保険料の見直しの時期に合わせてこれまで行った施策や事業の評価・分析を行い、今後の高齢者施策を一層充実させるために、実績を踏まえた新たな目標量を定めました。

「自立」と「共生」に支えられた活力と安心に満ちた高齢社会をめざして」を基本理念として、平成十九年度までの五年間を計画期間としています。

「誰もが自分らしく、
共にこころ豊かに
生きられる高齢社会」

▲富士市の目指す高齢社会像▲

健康で生きがいを持った生活ができるよう、要介護状態にならないための予防対策や社会参加の支援のほか介護家族の支援、地域ケア体制などの事業計画を定めています。

… 今回策定した高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画の施策を紹介します …



▲生きがいデイサービス
(木の宮ふれあい倶楽部)

高齢者保健福祉計画

健康を保つために

高齢化が進む現状を踏まえ、疾病やけがによる障害、寝たきりや痴呆など介護を要する状態にならないために、生活習慣の改善を図るための支援や環境整備に努めます。

具体的な施策

◆健康づくりの推進

食生活、運動、歯の健康などよりよい生活習慣の推進、「健康推進員」の委嘱や「健康づくり市民会議」の設置といった地域ぐるみの健康づくり活動の推進など

◆保健サービスの展開

健康教育・健康相談・健康診査（新規に骨粗しょう症検診、歯周疾患検

診を実施）・機能訓練や訪問指導の充実、在宅ケアや健康度評価事業の推進など

◆保健サービスの充実

保健総合情報システムの構築、専門的な人材の確保・育成といった保健福祉センターの機能強化、地域・職域との連携強化など

生きがいを感じるために

高齢者が、年齢や性別、世帯状況や身体状況などにとらわれず、生きがいを持って、自主的にさまざまな活動を行えるような環境整備に努めます。

具体的な施策

◆一人一人の生きがいをきっかけづくり
「生きがいデイサービス」や高齢者学級の充実、スポーツ・レクリエーション活動の振興など、仲間づくりやきっかけづくりの支援

◆豊かな時間を充実に過ごすための支援

小中学生などとの世代間交流の推進、悠容クラブの活動支援、高齢者の社会参加の支援、ボランティア団体の育成など

だれもが生涯を通じて「自立した個人」として生活でき、また、支援が必要になったときも、高齢者と高齢者を支える人々が「共生」して、こころ豊かに生きることができるような社会づくりを目指します。

◆高齢者の就労・起業支援

就労の啓発、シルバー人材センターとの連携・支援、職業相談・起業相談の充実など

◆地域福祉サービスの推進

地域福祉推進の組織づくり・人材育成などの支援や連携強化など

◆保健福祉サービスの実施目標

保健福祉サービス		平成13年度	平成15年度	平成19年度
生きがいデイサービス	実施会場数(か所)	13	18	25
軽度生活援助	利用者数(人/年)	27	35	60
緊急通報システムの貸与	利用者数(人/年)	312	342	402
機能訓練教室	実施回数(回/年)	108	144	148
転倒骨折予防教室	実施回数(回/年)	27	31	36
痴呆予防教室	実施回数(回/年)	127	150	160
健康度評価事業	実施者数(人/年)	923	1,010	1,170

要介護状態の人を対象にした介護保険制度を円滑に利用していただくため、居宅や施設での介護サービスの見込みや施設整備の目標を立て、平成17年度までの65歳以上の人の介護保険料を定めています。



安心して生活を送るために

要介護状態になることや重度化を予防する施策の推進を図るとともに、良質なサービスの提供によって、要介護者などの生活の質が改善され、さらに介護する家族の負担を軽減することを目標とします。また、ふえる傾向のある痴呆性高齢者対策の充実を図ります。

具体的な施策

- ◆在宅福祉の充実
在宅生活総合支援システム、介護家族のためのリフレッシュ講座といった家族介護支援の充実など
- ◆施設福祉サービス
社会福祉センターの機能充実など福祉施設の整備
- ◆介護予防の推進
転倒予防教室など介護が必要となる原因疾患の発生予防対策の拡充、「リハビリテーション推進検討会」の設置など地域リハビリテーション体制づくり
- ◆痴呆性高齢者対策の推進
痴呆の正しい知識や予防意識の普及をはじめとした痴呆予防対策の充実
「痴呆性高齢者家族やすらぎ支援事業」

介護保険事業計画

住みなれた地域や居宅で可能な限り自立した生活を営むことができるよう居宅サービスを重視し、また、施設サービスが必要とされる場合は必要度や緊急度を考慮し、適切な利用がされるよう努めます。

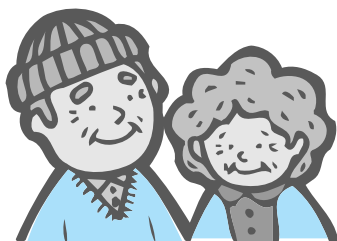
- ◆地域ケア体制の推進
高齢者を地域で支える体制づくり、在宅介護支援センターの機能強化など
 - ◆医療機関との連携
地域医療体制の充実など
- ### 暮らしやすいまちのために
- 高齢者の自立支援や生活の質の向上、社会参加を促進するよう、住まいや道路などのバリアフリー化を進めるとともに、外出しやすい移動手段の充実を図ります。また、関係機関の連携により、高齢者に対応した市民参加のまちづくりを進めます。
- #### 具体的な施策
- ◆住居・生活環境の整備
住宅整備資金貸し付け事業など高齢者が生活しやすい住宅の整備支援、だれもが利用できる公共施設の整備など外出しやすい環境の整備
 - ◆安心・安全のまちづくりの強化
地域防災対策の強化、防犯・防火対

- 策の推進、交通安全の推進
- ◆地域で支える福祉活動の推進
地区福祉推進会の活動・設立への支援など

推進体制の整備

計画推進体制の強化を図るため、国・県との連携を深めながら、保健・福祉、介護保険、医療、生涯学習、まちづくりなどの総合的な推進体制を強化します。また、人材の確保と育成、情報提供体制や相談窓口の充実を図ります。

富士市社会福祉協議会、民生委員、NPOなど関係機関との連携と支援に努めます。



地域で支え助け合う取り組みが大切に

市民や事業者の代表などから成る介護保険運営協議会では、市民懇話会的な位置づけで、二つの計画にかかわってきました。計画の策定を通じ、在宅サービスの充実や家族介護者への支援の必要性を感じました。そのためにも地域で支え助け合う取り組みが大切だと思います。

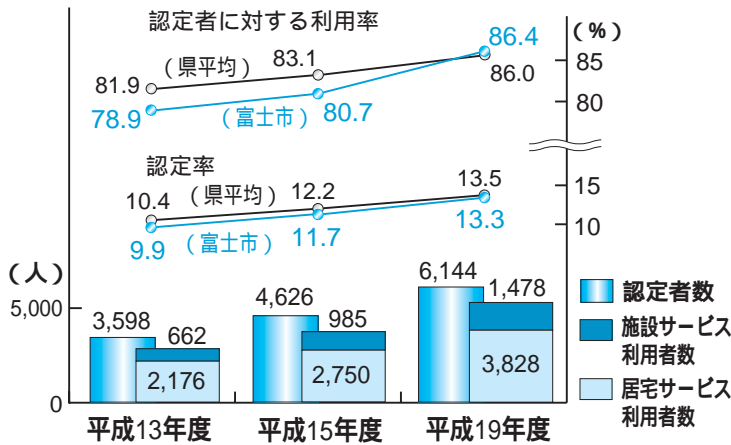
今後は、計画に盛り込まれた内容の一つ一つが実となり、富士市の福祉の向上につながることを期待しています。



富士市介護保険
運営協議会副会長
館林芳子さん（今泉）



●要介護認定者及び利用者の推計



●主な居宅・施設サービスの整備目標

居宅・施設サービス	平成13年度	平成15年度	平成19年度
通所介護 (デイサービス)(か所)	17	23	29
短期入所生活介護 (ショートステイ)(床)	162	172	202
痴呆対応型共同生活介護 (グループホーム)(室)	37	82	127
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)(床)	330	460	750
介護老人保健施設 (老人保健施設)(床)	185	295	475
介護療養型医療施設 (介護療養ベッド)(床)	168	401	460

高齢者保健福祉計画と介護保険事業計画にかかわる事業の点検は、市民及び、医療・保健・福祉関係団体の代表、学識経験者などで組織する「富士市福祉計画推進会議」や「富士市介護保険運営協議会」で検討・協議していきます。

- ★計画の点検・評価
- ★低所得者対策
- ★サービス未利用者に対する利用の支援
- ★要介護認定の正確性・公平性の確保
- ★介護サービスの質の向上、苦情対応
- ★介護支援専門員の育成と支援、介護サービスの評価、介護保険モニター制度の推進、介護サービスの安全性確保の推進、医療機関との連携など
- ★情報提供体制の整備
- ★介護サービスの確保に向けた施策
- ★多様な事業者の参入の促進など
- ★「事業者ガイドブック」、「ふじしの介護保険」の冊子作成など

要介護・要支援認定者数、サービスの見込み量を算定

計画では、介護保険制度施行後三年経過した実績をもとに、要介護・要支援認定者数の推計、介護保険対象サービスの見込み量を算定しました。

富士市の要介護度別出現率の現状を踏まえるとともに、施行後の前期高齢者（六十五〜七十四歳）・後期高齢者（七十五歳以上）ことこの要介護認定者比率の推移などを考えた結果、左の図のように要支援・要介護認定者及び利用者数を推計しました。

また、介護保険制度施行後のサービスの利用状況など、給付実績の分析評価、高齢者実態調査による利用意向、地域特性などを考え、各年度のサービス

の種類のことの事業所供給量調査をはじめさまざまな調査結果をもとに、居宅サービス及び施設サービスの供給量を算定しました。

保険料の月額基準額は
二千八百二十五円

保険料の算定は、できる限り富士市の特色を反映させ、各サービスことこの三年間の見込み量を費用化することにより行いました。

平成十五年度から平成十七年度までの三年間の保険料は、第一号被保険者（六十五歳以上）一人当たりの月額基準額を二千八百二十五円としました。これは前計画での保険料に比べ、百二十五円の引き下げとなります。実際の

保険料は、所得などに応じて五段階に区分していますが、それぞれの段階層の状況を検討し、より負担能力に見合った設定を行っています。

介護サービスの円滑な提供

介護サービスの円滑な提供を行うため、市では、次のような介護保険事業の運営に努めます。

具体的施策

「支援費制度」の仕組み

障害者福祉サービス 支援費制度が 始まりました

四月から、新しい障害者福祉サービス「支援費制度」がスタートしました。これは、障害者自身が、自分の意志で福祉サービスを選択して利用することができる制度です。
今回は、支援費制度で利用できる施設・事業者を紹介します。

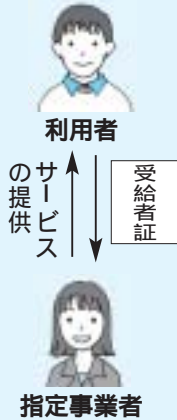
1 まずは、障害福祉課などの窓口にお越しください。窓口では、情報を提供したり、さまざまな相談に応じたりします。



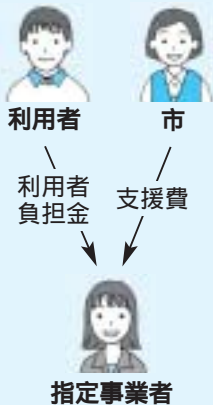
2 利用したいサービスを選び、申請をしてください。市でサービスの量や利用者負担金などを決め、受給者証を交付します。



3 利用者が、みずから選択した指定事業者を受給者証を提示し、サービス利用に関する契約を直接結びます。



4 利用者は利用者負担金を、市は支援費を、それぞれ指定事業者に支払います。



下記の指定事業者をご利用ください

指定施設支援事業者

指定事業者	電話	種別
市立くすの木学園	35-0312	知的障害者授産施設
県立富士見学園	35-0686	知的障害者更生施設
富士和光学園	35-0384	
富士本学園	35-1405	
きぼうの里	37-0515	
そびな通勤寮	35-1148	知的障害者通勤寮
くぬぎの里	35-5588	身体障害者療護施設

指定事業者以外の事業者と契約した場合は、利用料は全額自己負担となります。
市外の指定事業者とも契約ができます。詳しくは障害福祉課にお問い合わせください。
中野ホーム、高山ホームについては、障害福祉課にお問い合わせください。

指定居宅支援事業者

指定事業者	電話	種別
社会福祉協議会	64-6600	身体・知的障害者居宅介護、児童居宅介護
ふれあい富士居宅介護事業所	22-0300	
介護支援ピアケア	53-1883	
りふれ（基準該当）	35-7301	知的障害者デイサービス
デイサービスセンターきぼうの里	35-5520	知的障害者デイサービス
デイサービスセンターくぬぎの里	35-5711	身体障害者デイサービス
ショートステイきぼうの里	37-0515	知的障害者短期入所
市立くすの木学園	35-0312	
ショートステイクぬぎの里	35-5588	身体障害者短期入所
富士本学園	35-1405	知的障害者短期入所、児童短期入所
市立ふじやま学園	35-0313	
中野ホーム	-	知的障害者地域生活援助
高山ホーム	-	

問い合わせ 障害福祉課 ☎55-2761

富士市青少年の船

参加研修生募集!!



さまざまな洋上研修を通して、規律、責任感、協調性などを学び、仲間同士の友情を培う「富士市青少年の船」。

ことしも、「ばしふいっくびいなす」号で、田子の浦港から沖縄に向けて出航します。新しい仲間と出会い、友情を深め、思い出に残る夏休みを過ごしてみませんか？

と き 8月6日(水)～10日(日) 4泊5日
7月13日(日)に事前研修(1日)、
9月6日(土)に事後研修(半日)を
行います

行き先 沖縄(気象条件によりコースが変更となる場合があります)

研修内容 講義、寄港地学習、グループでの話し合い学習、応急救護などの体験学習、洋上レクリエーションによる仲間づくりなど

対 象 中学生448人(市内在住の人。
男女半数ずつで、過去に参加した人も可。
ただし、応募者多数の場合は初めての人

を優先)

高校生・青年64人(市内在住・在学・在勤の30歳以下の人。高校生と青年は各半数程度とし、青年として3年以上継続して乗船することは不可)

参加費 4万5,000円

申し込み 5月12日～28日に、申込書(生涯学習課、各公民館、青少年センターにあります)を直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所生涯学習課へ

応募者多数の場合は、6月2日に抽せんを行います。参加決定者には通知をします。



問い合わせ 生涯学習課 ☎55-2873



新しい県議会議員は次の皆さんです

4月13日に県議会議員選挙が行われ、その結果、富士市選出議員として次の5人が新しく選ばれました。

以下は50音順で、氏名(敬称略)・年齢・住所・所属政党です。



早川育子
はやかわいুকこ
・四十三歳
・柚木
・公明党



長崎国男
ながさきくにお
・五十八歳
・三ツ沢
・無所属



菊池初彦
きくちはつひこ
・五十歳
・宇東川東町
・無所属



遠藤 栄
えんどう さかえ
・六十一歳
・川成島
・自由民主党



植田 徹
うえだ とくひろ
・五十三歳
・鷹岡本町
・自由民主党

身近なまちの話題を広報へ

まちかどネットワーク募集!!

広報ふじの5日号では、市民の皆さんからのご意見や、地域で活躍している人やグループなどを紹介しています。

そこで、「地域の情報通信員」として、身近な話題などを提供していただく「まちかどネットワーク」を募集します。ご応募お待ちしております。

応募資格

市内在住で富士市が好きな人ならどなたでもOK。年齢、性別などは問いません。

活動内容

身近で見つけた出来事、輝いている人やグループの話題などの情報をお寄せいただくほか、

広報紙などへご意見をいただくことが主な活動です。また、取材などを通じて「広報ふじ」づくりに参加・協力していただくこともあります。

任期

任期は原則として3年。申し訳ありませんが、報酬はありません。

申し込み・問い合わせ 広報広聴課 ☎55-2700 ☎51-1456
✉kouhou@city.fuji.shizuoka.jp

地球を考える環境家計簿・スマートファミリー認定参加家庭を募集します

実施期間 7月～9月

定員 100世帯(応募者多数の場合は抽せん)

申し込み 5月30日までに、環境政策課または各公民館にある参加申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAXで、〒417-8601 富士市役所環境政策課へ ☎51-0522

6月11日(水)に、ロゼシアター4階第2会議室で説明会を行います

午前の部 10:30～ 午後の部 19:00～

説明会に参加できない人には、資料を郵送します。

問い合わせ

環境政策課 ☎55-2902(地球を考える環境家計簿)

廃棄物対策課 ☎55-2769(スマートファミリー)

ケーブルテレビ3ch「ふじ広報室」の放送時間が変わりました

月～金曜日 7:00～、11:00～、20:30～
(15分間)

CATV緊急告知放送システムの試験放送として、「市からのお知らせ」を生放送しています
毎月第2・4木曜日 8:50～(約10分間)

CATV緊急告知放送システム

災害時の情報伝達手段として、ケーブルテレビの3ch(コミュニティチャンネル)の通常放送を、富士市のエリアのみ切りかえて、市役所からのさまざまな情報を流すシステムです。

問い合わせ 広報広聴課 ☎55-2700

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。



高齢社会を考える情報誌
「うらら」の編集長を務める

そのべ 園部 のり 宜子さん
(錦町1)

楽 しく、自分らしく、年を重ねていくための元情報誌として三か月に一度発行されている「うらら」。平成十一年六月の創刊後、四月に発行された最新号で十七号になりました。その編集長を務める園部さんは、「コピーライター」という本業の傍らで、「うらら」かな高齢社会を...との願いを込めた紙面を届けてくれています。園部さんはこのほかに、動き始めたコミュニティ・シンクタンクふじのメンバーなどとしても活躍中。富士市のまちづくりにも熱い視線を送り、情熱を傾けています。「発行当初は、介護保険など高齢者に関するいろいろな情報を伝える紙面づくりを心がけていました。でも、取材を通じて、皆さんが求めているのは仲間や話し相手だと思つうようになりました。今『うらら』が目指すのはそのような存在になることです。日常のことをおしゃべりするようになんか気軽に、お便りを寄せていただいて、それ



うららの発行部数は5,000部。公民館や図書館などの公共施設でも出会えます(無料)

を軸に紙面づくりができるというなど思っています。また発行が続けられているのは、賛助会員の皆さんの協力があるからです。採算を合わせるは大変ですが、多くの皆さんへ元気を届け続けられるように『うらら』も長生きさせたいと思います。取材活動を通じた人との出会いは何にもかえがたい私の財産です。生き生きと活動している皆さんの話を伺い、高齢者の経験や知恵がもつともつと生かされる社会になつてほしいと思います。私自身は、生き方の勉強をさせてもらっている感じですね」と園部さんは温かな笑顔で浮かべながら話してくれました。

初夏を告げる若松町二丁目のキリの大木



広見本町の北に位置する若松町二丁目・旭ヶ丘入口の茶畑に、一本のキリの大木がたたずんでいます。周辺のシンボルとも言えるようなこの木は、お茶の新芽が鮮やかに輝く四月下旬から五月初旬にかけて、フジと同じような淡い紫色の美しい花を咲かせ、道行く人の目を楽しませてくれます。



キリについてお話を伺った渡邊 辰雄さん (大淵)

たんすや掛け軸などの収納箱の材料としてなじみ深いキリは、成長が大変早く、十数年で家具材として使えるようになるほどです。また、夏の季語としても使われるほか、花や葉は紋章・紋所の図柄になるなど古くから親しまれてきました。茶畑のそばに住む渡邊辰雄さん(七十四歳・大淵)は、「このキリは、茶畑を持つ私の兄が四十年ほど前に植えたもので、昔は製材業者が切りに来ることもありました。今の木は、十五、六年前に切ったところから出た芽がここまで大きくなったものです。この時期、近所の皆さんも身近に花見ができると喜んでくれます。おとしは『何でこんなに咲くのか』と思うほど枝が折れそうなくらいたくさん花を咲かせました。でも大分弱ってきているのか、枝の一部は枯れ、昨年はそれほどの花を咲かせませんでした。昔、キリはどこでも植えられていましたが、このころではあまり見かけなくなりましたね」と話してくれました。

子育て講座

☎ 保健福祉センター 64-8994

と き

- 1歳児 5月16日、7月18日、9月12日、11月14日、1月23日 各金曜日
 - 2歳児 6月19日、8月21日、10月9日、12月11日、2月12日 各木曜日
- 1歳児2歳児とも10:00~12:00

ところ フィランセ東館4階カスターネット

内容 発育と育児、歯の話、栄養の話・親子体操、病気とホームケアなど

持ち物 母子健康手帳

申し込み 当日直接会場へ



難病患者総合相談会

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 6月1日(日) 12:30~14:00受付

ところ フィランセ西館

内容 専門医師などによる無料相談
対象疾患 潰瘍性大腸炎、下垂体機能障害、クローン病、膠原病、再生不良性貧血、小児心臓病、てんかん、脊髄小脳変性症、特発性拡張型心筋症、特発性血小板減少性紫斑病、ALS、橋本病、パーキンソン病、慢性腎疾患、リウマチほか、整形外科、内科、心療内科など

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 富士市難病団体連絡協議会 泉方 ☎61-8749

高齢者食生活講座

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 5月30日(金)、6月20日(金)、7月8日(火)、7月29日(火)、9月10日(水)、10月30日(木) 計6回

~ 9:30~12:30 13:15~16:00

ところ フィランセ西館

内容 高齢者向けの献立の工夫と調理実習

対象 高齢者、または高齢者と同居している家族

定員 30人

持ち物 材料費一部負担、筆記用具、エプロン、三角巾、ふきん2枚

申し込み 5月22日までに電話で保健福祉センターへ

春の行政相談強調週間

☎ 市民相談室 55-2750

5月19日~25日は春の行政相談強調週間です。国や県、市などに対する苦情、意見、要望を行政相談委員がお聞きし、問題解決のお手伝いをします。

と き 5月23日(金) 10:00~15:00

ところ 富士北公民館

定例の相談は、毎月第2・4金曜日の13:00~15:00に市役所2階の市民相談室で行っています。相談は面接のほか電話や手紙でも受け付けています。

行政相談委員

氏名	住所	電話番号
遠藤 矢一	鶴無ヶ淵303-10	22 - 5450
藤田 正行	前田809-7	63 - 6945
小長井俊子	伝法1122	51 - 1908
加来澄子	厚原183-1	71 - 5235

糖尿病予防教室

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 6月9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)、7月7日(月)・14日(月)・28日(月)、8月4日(月) 13:30~15:30 (6月9日は13:15~15:15、7月14日は9:30~12:30、8月4日は時間予約制) 計8回

ところ フィランセ西館

内容 医師の講義「血糖値って何?」 糖尿病予防の食事のポイント 個別健康相談 調理実習など

対象 血糖値が高く、改善の必要がある70歳未満の人やその家族、血糖値の高い血縁者がいる人

申し込み 6月2日までに電話で保健福祉センターへ

訪問保健師(看護師)募集

☎ 保健福祉センター 64-8991

期間 6月1日~平成16年3月31日
勤務時間 9:00~16:00

業務内容 公害認定患者への訪問指導

対象 保健師または看護師の有資格者
募集人員 1人

申し込み 5月31日までに直接または電話で保健福祉センターへ
後日面接があります。

5月の教育委員会会議

5月定例会を次のように開催します

と き 5月19日(月) 10:00~

ところ 市役所8階政策会議室

☎ 教育総務課 55-2865

納税相談

~市役所~

市県民税・固定資産税 ☎収税課(3階) 55-2730

5月19日(月)・20日(火) 17:00~19:00

国民健康保険税

☎国民健康保険課(3階) 55-2753

5月12日(月)・13日(火) 17:00~19:00

5月の休日当直医など

内科・小児科・外科

救急医療センター 51-0099 津田

診療時間

平日 午後7時~翌朝8時

土曜日 午後2時~翌朝8時

日曜祝日 午前9時~翌朝8時

5月5日(月)

産婦人科 ロゼレディースクリニック 60-5747 蓼原町

眼科 芦川病院 52-2480 中央町

耳鼻科 柏木耳鼻科医院 993-4771 裾野

柔道整復 名倉堂接骨院 63-5554 本市場

5月11日(日)

産婦人科 むらさレディースクリニック 65-7777 米之宮町

眼科 中西眼科クリニック 36-1800 中野

耳鼻科 めまづ島田医院 924-0780 沼津

柔道整復 清整骨院 71-3177 入山瀬2

5月18日(日)

産婦人科 柵山産婦人科医院 72-2626 厚原

眼科 杉浦眼科医院 65-8500 川成新町

耳鼻科 はら仙耳耳鼻科 967-2012 沼津

柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉1

5月25日(日)

産婦人科 武田産婦人科医院 63-5122 宮島

眼科 花崎眼科医院 66-0100 青葉町

耳鼻科 本橋医院 975-1773 三島

" 北村クリニック 62-7088 青葉町

柔道整復 駅南望月接骨院 61-3405 横瀬本町

休日救急歯科診療

診療時間 午前9時~午後4時

診療場所 歯科医師会館 ☎53-5555

平日の夜間及び休日当直医の

問い合わせは... ☎51-9999

下水道いろいろコンクール
全国コンクール入賞者

☎ 下水道部管理課 55-2800

昨年9月10日の『下水道の日』の一環として行われた「下水道いろいろコンクール」で、富士市から3人が全国入賞しました。(学校・学年は応募当時のもの)

絵画・ポスター部門

特選(日本下水道協会会長賞)

川口舞華さん(吉永第二小5年)

入選

神谷仁実さん(吉原第一中1年)

作文部門

入選

大山桃子さん(天間小5年)

一斉防疫

希望した町内のみ実施します

☎ 環境衛生課 55-2768

月日	午前	午後
5月26日(月)	東滝川町、南滝川町	北滝川町、中比奈町2
" 27日(火)	原田町2・4	原田町1・3・本町
" 28日(水)	宇東川町1・2 西滝川町	宇東川町3・本町
" 29日(木)	吉原中島町1・2	三ツ沢町1・2・3
" 30日(金)	柏原町1	柏原町2・3
6月2日(月)	西田中町、今井本町	鈴川浜町中通り 鈴川町1・4
" 3日(火)	松町、今井毘沙門町	大野町、田中町
" 4日(水)	前田	柳島、富士見ヶ丘
" 5日(木)	江川、下川成	飯島、田子
" 6日(金)	三四軒屋	助六、小須

児童手当の申請を

☎ 児童福祉課 55-2763

小学校入学前の児童を養育している人で、所得が一定未満の人は児童手当が受けられます。現在受給していない人は申請してください。申請した人は、所得審査を行い、手当が受けられるかどうか後日通知します。

児童手当支給月額

第1・2子 月額 5,000円

第3子以降 月額 1万円

申し込み 印鑑と父親(母子家庭の場合は母親)名義の通帳(郵便局を除く)を持参し、児童福祉課へ申請日の翌月から支給します。

富士市マイホームセミナー

☎ 商業労政課 55-2778

とき 6月1日(日) 10:00~12:00
ところ ラ・ホール富士5階研修室
内容 マイホームにかかわる法律、マイホームの資金計画
定員 150人
参加費 無料
申し込み 5月30日の17:00までに直接または電話で商業労政課へ 託児が必要な人は事前にご相談ください。



家庭介護教室

☎ 保健福祉センター 64-8993

お年寄りをできるだけ寝たきりにさせず安心した生活が送れ、介護者自身が体を壊さないように在宅介護の心構えや介護方法を学びませんか。

とき 5月26日、6月2日・9日・16日・30日、7月7日・14日 各月曜日 計7回
13:30~16:00

ところ フィランセ西館2階視聴覚室

定員 30人

受講料 無料

申し込み 5月23日までに直接または電話で保健福祉センターへ

富士の型染体験受講者募集

☎ 市立博物館 21-3380

とき 6月15日(日) 9:30~15:30
ところ 市立博物館
内容 ペン立てと飾り額
対象 小学生~一般(ただし小学生4年生以下は保護者同伴)
定員 20人(先着順)
受講料 300円(材料費含む)
持ち物 筆記用具、新聞紙、タオル、エプロン、ティッシュ、お弁当
申し込み 5月30日から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

公文書の公開実施状況

☎ 総務課 55-2706

平成14年度の公文書の公開は、16件ありました。

区分 実施機関	総数	義務公開(公開の請求)						任意公開(公開の申出)					
		件数	決公 定開	開一 決部 定公	決非 公開	不 存在	取 下げ	件数	決公 定開	開一 決部 定公	決非 公開	不 存在	取 下げ
市長	14	12	5	5	0	2	0	2	2	0	0	0	0
教育委員会	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消防長	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	14	5	7	0	2	0	2	2	0	0	0	0

公文書の公開窓口は、市役所7階総務課隣にあります。気軽にご利用ください。情報公開制度が変わりました。

- 公文書の公開請求は、市民に限らず、だれでもできるようになりました。
- 各課などで組織的に管理している文書、データなどは、公文書として取り扱うこととしました。
- 市が50%以上出資している法人(土地開発公社、施設利用振興公社など)についても、情報の公開が推進されるような措置を規定しました。

自動車税の納期について 納期 5月12日~6月2日

☎ 富士財務事務所 65-2118



単親家庭の会
パソコン教室参加者募集

☎ 社会福祉協議会 64-6600

とき 初級・中級とも6月8日~8月3日の土日指定日 計10回
土曜日 初級・中級とも18:30~20:30
日曜日 初級10:00~12:00
中級13:00~15:00
ところ フィランセ東館2階ふくし学習室
内容 初級 パソコンの基礎
中級 エクセル・ワード
対象 母子・父子家庭で、会員または会員登録できる親
定員 各12人(応募者多数の場合は抽せん)
受講料 800円(テキスト代)
申し込み 5月22日までに、はがきまたは電話で住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒416-8558 本市場432-1社会福祉協議会へ 託児もあります。

甲種防火管理者資格付与講習会

☎ 消防本部予防課 55-2859

と き 7月1日(火)・2日(水)
9:00～17:00

時間厳守(1科目でも欠席すると資格は与えられません)

ところ フィランセ西館4階ホール
定員 130人(先着順)

受講料 3,500円(テキスト代含む)

申し込み 6月2日～13日(土・日曜日除く)の8:30～17:00に受講申請書(消防本部予防課にあります)写真1枚(縦4cm×横3cm)受講料を持参し、消防本部予防課へ

狭あい道路拡幅整備の 市民懇話会委員を募集

☎ 建築指導課 55-2791

幅員4メートル未満の狭い道路の拡幅整備を進めるに当たり、基本計画策定に関するご意見をいただくための委員を募集します。

期間 6月1日～8月31日

応募資格 富士市に住んでいる満20歳以上の人(市の行政委員、公務員、議員は除く)

定員 3人

申し込み 5月20日までに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、狭あい道路拡幅についての意見(200字程度)を書いて郵送またはEメールで、〒417-8601 富士市役所建築指導課へ

☎ kentiku@city.fuji.shizuoka.jp

個人参加公共施設見学

6月6日(金) 9:00～14:30

コース 市役所 岩本園 コフレ・アントレード富士 田子浦荘
富士と港の見える公園 西部浄化センター 市役所

対象 市内在住・在勤の人 定員 20人(今年度初めての人を優先)

持ち物 昼食、水筒、雨具、筆記用具など 参加費 無料

申し込み はがきに参加する人の住所、氏名、年齢、電話番号(1枚のはがきに2人まで申し込みできます)、「6月6日見学希望」を書いて、〒417-8601 富士市役所広報広聴課「公共施設見学」係へ(5月20日の消印有効)お子さま連れで参加希望する人は、申し込み前にお問い合わせください。

☎ 広報広聴課 55-2700

ラ・ホール富士の自主事業

エクセル・ワード・エアロビクス教室

☎ ラ・ホール富士 53-4300

教室名	と	き	回	定員	受講料
エクセル	7/8～8/5	毎週火・木曜日 19:00～21:00	8	20人	8,000円
ワード	7/9～8/1	毎週水・金曜日 19:00～21:00			
エアロビクス	7/9～9/17	毎週水曜日 10:00～11:30	10	30人	4,000円
	7/9～9/17	毎週水曜日 19:00～20:30			
	7/10～9/18	毎週木曜日 19:00～20:30			
	7/11～9/19	毎週金曜日 19:00～20:30			

ところ ラ・ホール富士 対象 勤労者、一般(学生は除く)

申し込み 6月3日～8日の9:00～20:30に直接ラ・ホール富士へ(応募者多数の場合は抽せん) 代理人での申し込みは1人分のみできます。

青少年センター 青年教養講座

☎ 青少年センター 21-6129

講座名	期間	曜日	定員	回数	教材費	時間
パソコン(ホームページ作成)	7/7～9/22	月	10	10	1,600円	19:00～21:00
パソコン(エクセル初級)	7/2～9/10	水			2,500円	
パソコン(エクセル)	7/3～9/11	木			2,500円	
パソコン(暑中見舞いづくり)	6/28	土	8	1	200円	13:00～17:00
エアロビクス	7/2～9/10	水	20	10	無料	19:30～21:00

ところ 青少年センター(広見小学校西側)

対象 市内在住・在勤で15～30歳の人(中・高校生は除く)

受講料 1,000円(保険料、利用者会費)のほか、教材費

申し込み 5月19日～6月6日に直接または往復はがき(1講座1枚)の往信用の裏面に希望する講座名、曜日、住所(市外の方は勤務先を明記)氏名、^{ふりがな}生年月日、電話番号を、返信用の表面に郵便番号、住所、氏名を記入して、〒417-0862 石坂456-5 青少年センターへ

応募者多数の場合は抽せん。定員の半数に満たない講座は中止となりますのでご了承ください。

温水プール臨時休館のお知らせ

5月22日(木)～29日(木)

環境クリーンセンターの法定点検により熱源が供給停止となるため、それに合わせプール槽清掃及び施設内の設備点検を行いますので臨時休館します。

☎ 温水プール 36-2131

5月の水道料金・下水道使用料

納入期限 5月30日(金)

(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

口座振替日 5月28日(水)



納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)

～納入は便利で確実な口座振替で～

市指定金融機関の窓口で直接お申し込みください。

持ち物 通帳・印鑑(届印)・水せん番号(各世帯配布の「使用水量等のお知らせ」に記載) 申込書は金融機関にあります。

問い合わせ 水道部営業課 55-2846

静岡県東部 青年の翼
研修生募集

☎ 生涯学習課 55-2873

と き 10月19日(日)~25日(土) 7日間
行き先 オーストラリア
対 象 市内在住の20~30歳の独身
勤労青年で青年活動やまちづくり、
国際交流に興味のある人
定 員 5人(応募者多数の場合は抽せん)
参加費 9万円
申し込み 5月12日~30日に、申込
書を直接または郵送で、〒417-8601
富士市役所生涯学習課へ

はたらく^{ひと}男女の講座

☎ 商業労政課 55-2778

と き 6月4日(水) 18:30~20:00
ところ ラ・ホール富士5階研修室
テーマ 「男性社会から共生社会へ
の挑戦」
講 師 堤香苗さん(キャリア・맘社長)
対 象 市内在住・在勤の人
定 員 120人(先着順)
受講料 無料
申し込み 5月30日までに電話で商
業労政課へ

市民歴史講座
幕末・開国から明治へ激動期の郷土

☎ 文化スポーツ課 55-2875

と き 6月12日~7月10日
毎週木曜日 18:30~20:30
計5回
ところ 富士市民センター第1会議室
内 容 開国とディアナ号、次郎長
と富士開墾など
講 師 諸田玲子さん(作家・吉川英
治文学新人賞受賞)ほか
対 象 市内在住・在勤の人
定 員 80人(先着順)
受講料 1,500円(全5回分)
申し込み 5月19日~6月11日に受
講料を持参し、直接または
電話で文化スポーツ課へ

光化学オキシダントにご注意を！

これから夏にかけて光化学オキシダントが発生しやすくなります。光化学オキシダントは人間の目やのどを刺激します。また、農作物などに被害を与えることもあります。光化学オキシダントの注意報が出たら、次のことに注意しましょう。

- 目やのどに刺激を感じたときは、洗眼やうがいなどをしてください。
- 屋外での運動は控えてください。
- 自動車の運転は自粛してください。
- 農作物や動物に異常を認めたときは、農政課(☎55-2780) 林政課(☎55-2783) またはみどりの課へ連絡してください。
- 人体に異常を感じたときは、保健福祉センター(☎64-8990) または環境保全課、富士保健所(☎65-2156)へ連絡してください。

☎ 環境保全課 55-2774

紙とあそぶ
~なつかしいおもちゃ~展

静岡県内のたこや張り子、お面のほか、昔懐かしめんこやすごろく、紙芝居など約100点を展示します。

と き 5月17日(土)~6月15日(日)
ところ 市立博物館

☎ 市立博物館 21-3380

エアロビクス・女性水泳・小学生水泳教室

☎ 施設利用振興公社 36-2131

教室名	と	き	ところ	対 象	定員	受講料	申し込み・問い合わせ先
エアロビクス	6/22~8/31 (除く7/20)	毎週日曜日 計10回 19:00~20:30	温水プール 研修室	一般	各 30人	4,000円	6月1日 8:30~9:00に本人が受講料を持参し温水プールへ(応募者多数の場合は抽せん)
女性水泳	6/27~8/29	毎週金曜日 計10回 10:00~11:30	温水プール	一般 女性		5,500円	6月1日 8:30~9:00に本人が受講料と印鑑を持参し温水プールへ(応募者多数の場合は抽せん)
小学生水泳	6/28~8/30	毎週土曜日 計10回 13:00~14:30	温水プール	小学生		5,000円	6月1日 8:30~9:00に本人、もしくは家族が受講料と印鑑を持参し温水プールへ(応募者多数の場合は抽せん)

バレーボール・レディースサッカー・初心者卓球教室

☎ 文化スポーツ課 55-2876

教室名	と	き	ところ	対 象	定員	受講料	申し込み先
バレーボール	7/2~10/1 19:00~21:00	毎週水曜日	大昭和吉永体育館	一般 男女 初心者	40人 (応募者多数の場合は抽せん)	2,000円	6月13日(必着)までにはがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒417-0055 永田町2-109-1富士市バレーボール協会事務局 小林 方
レディースサッカー	7/10~10/30 19:00~20:30	毎週木曜日	吉原高校	女性	30人 (応募者多数の場合は抽せん)	2,000円 (保険料含む)	6月30日までにはがきに住所、氏名、電話番号、生年月日を書いて、〒417-0852 原田978-4富士市サッカー協会 米山 方
初心者卓球	9/3~11/26 19:00~21:00	毎週水曜日	市立富士体育館	一般	60人 (応募者多数の場合は抽せん)	1か月 1,000円	7月31日までに往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、〒417-0862 石坂461-18富士市卓球協会 黒下 方



現在の「道の駅」付近



= 2 =

富士由比バイパス 新富士川橋料金所建設 昭和45年ごろ



昭和四十六年 新富士川橋開通

富士由比バイパス(国道二号)は、富士・富士川・蒲原・由比の一市三町における交通混雑の解消を図るために建設され、昭和五十年四月に、今井から静岡市清水興津東町までを結ぶ全線が開通しました。富士川にかかる新富士川橋は、昭和四十六年四月に有料道路として開通。現在の道の駅西側に料金所がありました。平成四年四月の無料化により取り壊されました。



道の駅近くにお住まいの
齋藤 志ゆうさん
(五貫島)

バイパスができるまでは、一本北側の細い道が主な道路でした。このあたりは、戦時中に飛行場として整備され、戦後、水田などに開墾されました。昔は建物もほとんどなかったもので、富士山や海がよく見えましたよ。

ここ三十年くらいの間で、鉄工団地ができたり、小・中学校ができたおかげで世帯もふえたりと、この地域も立派に発展しましたね。

こちら編集室

最近、「宮本武蔵」にはまっています。大河ドラマの影響は疑いがないのですが...。13歳のときから勝負に挑み、生涯で60回を超えたと伝えられています。勝負の結果には諸説があり、吉岡清十郎との勝負は相打ちで引き分けとの見方も

あるように、必ずしも「全戦全勝」とはいかなかったようです。しかし、あえて修羅場に身を置き続け、「自分」を探し求める姿、生き方に自信の持てない症候群の私には一筋の光明に映ります。
(むさしのファン)

人口	242,088人 (前月比 - 415)
男	120,486人 (- 187)
女	121,602人 (- 228)
世帯	84,117世帯 (+ 126) 4月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課	
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100	
☎51-0123(代) ㊟51-1456	

